



まきの木

令和5年 4月25日
堀津小学校



学校の教育目標『心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子』

全校児童162名でスタート！

雨模様の中でしたが、4月7日(金)27人の1年生を迎え、全校児童162名で令和5年度がスタートしました。

入学式では、どの子も姿勢よく、校長先生やPTA 会長様、6年生児童代表の話を中心して聞くことができました。また、1年生代表児童は、頑張りたいことをおうちの方に見守られながら堂々と話すことができました。

保護者の皆様がお子さんの健康管理に留意しながら春休みを過ごし、笑顔で送り出していただいたおかげです。ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

学校だより「まきの木」の由来

「まきの木」は古くから中国や日本で庭木として重用されていた歴史があります。その理由としては、とても縁起が良いからです。「玉散らし」と呼ばれる剪定をすると、その姿が「龍」のように見えるのがその理由だと言われています。「龍」というのは、すべての運氣やエネルギーを司る霊獣だと考えられ、四神である「青龍」「朱雀」「玄武」「白虎」の吉祥の動物を上回るのが「龍」であるというのが、風水での考え方だそうです。「龍」が家にあることで外部から侵入してくる邪気を払いあらゆる運を呼び込み、金運や仕事運、商運に出世運などの運氣を上げ、対人関係のトラブルも好転させるという存在なのです。

堀津町は、昔から庭先に「まきの木」をいける家が多く、この学校だよりも「まきの木」と名が付けられました。今年度は、学校創立150年目という節目にあたります。学校の教育目標も新しくし、「心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子」としました。自分の考えを心豊かに伝え合い、ねばり強くやりぬいていく子の育成に力を入れていきたいという思いを込めました。

今年1年、よいエネルギーが満ちるよう、ご支援とご協力をいただけるとありがたいです。



委員会認証式

4月12日(水)に各委員長(計画・生活・美化環境・保健給食・図書・体育・放送広報)と学級委員の認証式が行われました。

各委員長は、認証状を受け取った後、決意を全校の仲間に発表しました。「明るいあいさつを広めたい」「ひたむき掃除をがんばりたい」など、よりよい堀津小学校を目指し、活動していこうという意欲がとても、感じられる発表でした。

これからの活躍が楽しみです。



5月8日より、新型コロナウイルス感染症は第5類(インフルエンザと同等の扱い)になります。引き続き、感染が確認された場合は出席停止となります。学校へ連絡をお願いします。休日や夜間の場合は、羽島市教育委員会に連絡をお願いします。電話番号 090-6258-6163

学校経営の基本方針

今年度の学校経営の重点は、以下の3つです。よろしくお願いします。

確かな学力の育成

- ICTを活用し伝え合うことが楽しいと思える授業づくり
- 家庭学習の充実と個別最適な学びの充実

豊かな心と社会性の育成

- ふるさと学習を中心に、郷土に愛着と誇りを持ち、ねばり強くやりぬける児童の育成
- 幼保小連携や小中一貫教育の推進

たくましい体の育成

- 心と体の健康第一を目指し、チームによる教育相談体制の充実
- 危険を予測し臨機応変に行動できるようにする実践的な防災教育の推進
- 仲間と運動に取り組める運動環境の整備

子どもたちがたくましく未来を切り開き、心豊かに生きていくことを願っています。

学校、家庭、地域が心をつなげて、教育(共育)にあたっていきましょう。